

クロス文化

クロスカルチャー出版
101-0064 東京都千代田区猿樂町2-7-6-201
電話03-5577-6707
ファクス03-5577-6708
e-mail:crocu199@sound.ocn.ne.jp

国立大学文系が危ない

文科省は二〇一五年六月八日に全八六の国立大学、主に文学部や社会学部など人文社会学系の学部と大学院について、社会に必要とされる人材を育てられていなければ、廃止や分野の転換の検討を求めた通知を出した（「朝日新聞」二〇一五年六月九日付の朝刊）。これに対して人文社会学系の研究者間に波紋が広がっている。実学優先の方向転換で目に見える成果がなかなか出ない文系をあまりにも蔑にしたものだとの意見が出てい

る。国際日本文化研究センターの小松和彦所長は「人文学によって培われてきた知識が、人間にとって本当に必要か大いに疑問だ」と強調（「新潟日報」二〇一五年七月一日）。また、文科省の通知が出る前の二〇一五年三月四日付朝日新聞オピニオン欄で、経営コンサルタント富山和彦氏の「実学を教えるのは嫌だ、でも世界に通用するアカデミズムでは聞えないという人には、じゃ大学はいったい誰のため、何のためにあるのかと問いたい」と実社会に通じる教育の重要性を強調したのに対して、名古屋大学准教授の日比嘉高氏は、目先の利益にとらわれた改革が進めばどうなるか。教育は壊滅的な打撃を受け、社会は資産や出身地によって階層化し、格差が広がるでしょう。」と考える力の低力で危機を乗り越えられることを力説。また、詩人の荒川洋治氏は、「言葉を通じて人間の基本的なあり方を伝え、人間性を失わずに思考力や想像力を育てる文学こそ、本当に役立つ実学でしょう。勘違いしているぞ、と強く言いたい」（二〇一五年七月二八日付「毎日新聞」夕刊）と語っている。そんな中、毎日新聞記者が書いた記事が示唆的だ。「てめえ、さしずめインテリだな」。映画「男はつらいよ」の寅次郎はこう言い放った。大学出の「知性主義」には権威と権力はあっても、庶民の知恵のようなものが欠落していると腐したの

だ。今こそ、知能ばかりを重んじる「反知性主義」の「インテリ」に対し、同じセリフをぶつける時ではないか。そこに文系学部の将来を考えるヒントが隠されていると思う。

去年九月に発表された新たな「国の格付け」的性格の濃い三七のスーパーグローバル大学だが、英語での授業を増やすだけが強調された格好で本当にいいのか。もはや母語の日本語がローカル化し、植民地化されてしま

う恐れはないか。誰かの言葉ではないが、先の見えない時代だからこそ、さまざまな場面に対応できる人間力、感性や教養を育て、磨き上げていくことが肝要だろう。（乙）

この問題は小社も学術系出版社の末席に席を置く身として決して他人事ではなく、これから大いに趨勢を見守っていきたいと思います。

9月の新刊案内

世界経済を牽引してきた中国経済に今黄色信号が灯され始めています。経済のグローバル化が叫ばれて日本もその波に乗り遅れまいと現政権が経済成長を最も重要な課題と取り組んでおりますが、ここに来て減速感が漂っております。

そんなとき歴史に学ぶことの重要性に鑑み、小社では新たに

小社ではこの文科省の通知を受けた国立大学文系統廃合の問題を掘り下げて、専門家が分かりやすく読み解いた本を緊急出版します。

リブレNo.4 エコーする（知）

光本 滋（北海道大学准教授）著『国立大学に今こそ文系が必



東大正門。東大には大学のネームプレートがない！！

貴重な歴史資料の発掘に取り組みました。日本経営史・経済史分野の研究で、財閥系の三井物産や三菱商事に匹敵する総合商社のルーツとして高い関心を集めてきた、戦前の大商社鈴木商店に絞って、日本で有数の総合的な企業資料コレクションとして知られる長尾文庫（龍谷大学深草図書館所蔵）から、その関係会社の資料を中心に収集して復刻します。総合商社のルーツ

として一時であれ第一次世界大戦期に三井物産の年商を超えた鈴木商店、その多岐にわたる関係会社の事業概要・定款・営業報告書・広告資料・調査機関等による企業や業界の分析、企業関係者の伝記など日本経営史・経済史において資料的価値の極めて高い歴史資料群から専門家がセレクションした資料集です。

【日本経済調査資料シリーズ 5】

明解企業史研究資料

第二回配本 全三巻
編集・解題 佐々木淳（龍谷大学教授）
B5判・総約二、五〇〇頁
本体価格 一三〇、〇〇〇円

この資料集は好評を博しております『明解企業史研究資料集』―旧外地企業編（全四巻、本体一五〇、〇〇〇円）の続刊の資料集です。

第五巻 ①神鋼タイムス編集室

『株式会社神戸製鋼所創立七九周年記念講演 鈴木商店と金子直吉の人間像』 ②柳田義一編

『金子直吉遺芳集』 ③森衆郎編

『脩竹余韻故西川文蔵君追懷録』第六巻 ④吉岡荒造編（日本樟

脳）『精製樟脳史』 ⑤岡田太郎太編『再製樟脳縁起』 ⑥再製樟

脳株式会社『大正一四年二月再製樟脳株式会社要覧』 ⑦再製

樟脳株式会社『大正一三年一二月再製樟脳株式会社研究報告

第一回』 ⑧再製樟脳株式会社『大正一五年七月 再製樟脳株

式会社研究報告 第二回』

第七卷 ①豊年製油株式会社二〇年史 ②天満織物株式会社『創業三〇周年記念帖』 ③帝人人造絹糸株式会社『創立一五周年記念 人絹工業概観図』 ④日本セメント株式会社『明日への跳躍』 ⑤創業九〇周年』 ⑥日本セメント株式会社埼玉工場』 三〇年のあゆみ 想い出 一九五五〜一九八五』 ⑥国際汽船株式会社『昭和七年一月一日現行国際汽船株式会社社則』

以上が『明解企業史研究資料集』第二回配本の概要です。九月三〇日発売です。拡材は九月はじめには出来上がりませんので、出来次第郵送させていただきます。日本経営史・経済史・産業史、金融史、日本近現代史の研究者、社史資料室、大学図書館や公共図書館にご案内ください。

【豆知識】鈴木商店

かつて存在した日本の財閥、商社。明治七年、鈴木岩次郎が神戸で洋糖取引商として創業。明治一七年岩次郎が急死。その後夫人の鈴木よねが大番頭の金子直吉、柳田富士松に経営を委託し、事業を継続。樟脳、砂糖、砂糖貿易商として世界的な拠点網を確立するとともに、製糖・製粉・製鋼・タバコ・ビールなどの事業を展開。さらに保険・海運・造船などの分野に進出。大正六年には日本一の総合商社になった。第一次大戦後の反動不況や関東大震災など事業環境の悪化もあり、メイバンクであった台湾銀行からの借り入れが膨張、昭和金融恐慌を機に昭和二年に破綻した。商社双日のルーツでもある。

(編集者注。金子直吉の人物伝が面白い)

好評既刊

ノーベル文学賞に六度も挙げた英文学者で詩の巨人・西脇順三郎の初の資料集、第二弾。

西脇順三郎研究資料集 第二回配本 全三巻 編集・解説・解説

澤 正宏 (福島大学名誉教授)

B5判・上製・総約二〇〇〇頁

本体価格 九〇、〇〇〇円

この資料集は『西脇順三郎研究資料集』

(全三巻 本体八八、〇〇〇円)

第一巻 詩集

第二巻 詩論集・文学論集

第三巻 全集未収録資料

の続刊です(在庫僅少)。

第二回配本の巻構成は次の通り。

第四巻 全集未収録資料『定本 西脇順三郎全集』未収録資料、詩、エッセイ(詩論、論文、評論、書評などを含む)、研究書他

第五巻 翻譯編『カンタベリ物語』

『三幕の悲劇』、詩、評論等

第六巻 『幻影』第一号〜第二号、

『西脇順三郎 詩と詩論 V』、著者

書き入れ、西脇順三郎のスケッチブツ

クと植物採集



西脇順三郎研究資料集全6巻

推薦文

帰ってくる西脇順三郎

愛知県立大学教授 宮崎 真素美

(ほくは十七歳の四月 早稲田の古本屋で不思議な詩集を見つけて/東京の田舎大塚から疾走しつづけた/ワインレッドの菊型の詩集をめぐっていると/ほんとに手まで赤く染まってきた/小千谷の偉大な詩人 J・N (哀)。田村隆一は晩年近く、西脇順三郎へのオマージュをこんな風に刻んだ。昭和十年代、詩を書く少年田村は、友人らと創った詩誌を「MORNING」と名づけていた。この幻の詩誌に遭遇したのが、本資料集の編者澤正宏氏である。澤氏の西脇に対する一念が、このような稀覯誌をも呼び寄せたのに違いない。今回、この詩誌も掲載された。

多彩な未収録資料が陽の目を浴びる。『MORNING』の成立過程を知らせる初出詩篇から、論文をめぐむ各種エッセイと研究書さらには序文、インタビュー、座談会、コメント、帯文、そして、西脇作品に関わる周辺言説にいたる。翻訳資料も充実された。気難しい詩人への訪問が四十回を超した。「詩の巨人秘めた無の思想」「日本経済新聞」平27・5・15」という生身の交流がその背後に横たわる。「詩とは、と言えは「思考の独立したものである。」(同前)とされた。「思考」の部分が際だっている。また、詩人の故郷小千谷にある「西脇順三郎記念室」所蔵の著者書き入れ本やスケッチブック、植物採集標本が、地元西脇紹介誌「幻影」とともに新たな彩りを加える。ここには、『西脇順三郎物語』小千谷が生んだ世界の詩人(平26・11 小千谷市教育委員会)によって、年少者に「詩と永遠」を啓いた澤氏の、次世代に向けた願いも込められているように思われる。それは、(J・Nは言葉のなかにいつのまにか帰っているのだ) (哀) という田村隆一の認識とも、きつと響き合っている。その思いを受けとめた。

私の手元に『西脇順三郎全集 未収録資料』とタイトルがある。これは、『西脇順三郎全集』第一〇巻の刊行(筑摩書房、昭和四七年一月二〇日)後に、既に刊行されている宮澤賢治全集や萩原朔太郎全集などに比べて、あまりにも漏れている資料が多いことが分かり、全集未収録資料を調べ、少しずつ記録していったファイルである。調査した未収録資料の期間は大正一三年から昭和五〇年までに限定してある。書誌学に通じているわけではなかったが、調べていて最も気になったことは、詩人の面を重視するためか、極めて専門的、学問的で難解である、西脇順三郎の英語学の面での主要な業績が全集から落ちていたことであつた。また、翻訳面での業績も網羅されていなかった。先に刊行した『西脇順三郎研究資料集』全三巻(平成二三年一月三〇日)と今回の同資料集全三巻によって、英語学や翻訳面の主要な業績はほぼ復刻出来たと考えている。(編者解説文より抜粋)

二〇一五年六月三〇日に発売になりましたが、早くも内外の大学図書館等からも引き合いが来ており、出だしは好調です。英文学、近現代文学、詩歌研究者にご案内ください。

好評既刊①

福島原発事故の原点を明らかにする第一級資料

『日本現代史シリーズ①②』

福島原発設置反対運動 裁判資料 全七巻

編集・解説 安田純治(弁護士) 解説 澤 正宏(福島大学名誉教授)

B5判・上製・約四、一〇〇頁

第一回配本(全三巻) 一六二、〇〇〇円

第二回配本(全四巻) 九五、〇〇〇円

日本初の科学訴訟といわれた前例的な裁判資料

『日本現代史シリーズ③④』

伊方原発設置反対運動 裁判資料 全七巻

編集・解説 安田純治(弁護士) 解説 澤 正宏(福島大学名誉教授)

B5判・上製・約五、二〇〇頁

第一回(全四巻) 一七二、八〇〇円

第二回(全三巻) 九七、二〇〇円

詳細な「伊方原発関連年表」を付す

好評既刊②

明治大正期の西日本を中心とした企業情報

『日本経済調査シリーズ③』

明治大正期 商工資産信用録 第一期 全一五巻

編集・解説 B5判・上製・約八、五〇〇頁

第一回(全六巻) 一四〇、四〇〇円

第二回(全九巻) 二二〇、六〇〇円

府県ごとの業種、規模、変化を知る基本資料

明治大正期の東日本を中心とした企業情報

『日本経済調査シリーズ④』

明治大正期 商工信用録 第二回 全一四巻

編集・解説 B5判・上製

第一回(全四巻) 一〇八、〇〇〇円

第二回(全四巻) 一一九、六〇〇円

第三回(全四巻) 一二九、六〇〇円

第五回配本刊行予定

推薦 船谷誠 東京大学大学院経済学研究科教授

『クロス文化』第3号をお届します。

大学の取り巻く環境が大きく変わりつつあります。しばらくの間大学の未曾有の変化に目が離せません。ご一読ください。

販売のご支援、よろしくお願します。(K)